

平穏な街の中の幸せ

あの頃は楽しかったなあ

そういった思い出は誰しもが持っているものだと思う。

一人っきりの孤独な過去だから、

そうでないから、というものではない

どんな過去でもそこをしっかりと探せば幸せだった思
い出はあるはずだ。

平穏な街で4年間過ごした大学時代のこと。

やけに平穏で綺麗な街だった。

その頃のひたすら穏やかな思い出が

心の糧となり自分を頑張らせるエネルギーの源となっている。

ひとりっきりだったと伝えると

君は眠っていたようなものだね

と言われてしまったこともあるけれど

しっかりと地に足をつけて生きていた。

将来に対する不安が募ると、

今が溝にハマったような気持ちになることもある。

一人行動が多かったので、そういう側面がないわけでもないが。

体験版は以上になります。ご読了ありがとうございます。